

事業報告書

1 支援団体名	第23回筑後川フェスティバル実行委員会	
2 事業名称	第23回筑後川フェスティバル	
3 支援金額	450,000円	
4 実施日時	平成21年8月5日(水)より平成21年11月1日(日)	
5 実施場所	福岡市役所ふれあい広場、福岡市役所、天神中央公園及び筑後川流域	
6 事業目的、内容及びその効果	<p>① 体験交流感謝事業(水源涵養林体験学習や保全、流域住民との交流)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ありがとう「水」ふれあい交流会(8月5日、参加者50人) ○小学生自然体験事業(8月18日、参加者50人) ○子ども環境交流会(8月22・23日、参加者60人) <p>② 教材製作事業(各大学連携による児童生徒向けの補助教材作成)</p> <p>③ イベント事業 期間:平成21年10月31日、11月1日</p> <ul style="list-style-type: none"> ○交流物産展(担当 福岡都市圏広域行政事業組合)(参加者2万人) ○水の感謝祭(担当 NPO 法人はかた夢松原の会)(参加者200人) ○川の学校(天神中央公園会場 参加者500人) ○子ども水環境サミット(福岡市役所15階講堂、参加者150人) ○シンポジウム(福岡市役所15階講堂、参加者100人) ○筑後川写真展福岡市役所1階ロビー、参加者1000人) ○エコ展示(天神中央公園、参加者5000人) ○新流域交流会(参加者50人) <p>④ キャンペーン事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ○報道機関とのメディア連携 ○流域四首長対談の実施 	
	<p>(事業実施効果)</p> <p>その水源地域の保全の重要性や都市圏水源地域が一体となった水環境の保全の重要性を市民に訴えることができた。</p>	
7 参加内訳	総人数	約2万名
	(1) 主催者参加	50名
	(2) 日本人参加((1)を除く)	約2万名
	(3) 外国人参加((1)を除く)	名
8 今後の方針	<p>豊かな水資源の確保を目指し、平成22年は九重町で「第24回第23回筑後川フェスティバル」を開催するなど、継続的に水源地の保全の重要性の啓発活動や配水地域の福岡都市圏の市民と水源地域の住民の交流を事業を行い、水源地域の現状を知らせるとともに地域の活性化にも寄与していく。</p> <p>また、首長対談についても、席上今後も継続していくことが話された。</p>	

状況写真（写真説明）オープニング



状況写真（写真説明）水の感謝祭



状況写真（写真説明）交流物産展



状況写真（写真説明）エコ展示（環境フェア）



状況写真（写真説明）写真展



状況写真（写真説明）シンポジウム

